

# 令和3年1月28日(木) 子育て講演会

演題:「小学校から見える乳幼児期」～親子関係を通して～

講師:佐賀女子短期大学 こども未来学科 准教授 脇山英靖先生



講話では、子どもを伸ばすために、特に乳幼児期には「優しく目を見て語りかける・スキンシップ」をしっかりと行い、子どもと関わること。また箸を正しく使うこと・鉛筆を正しく握ることが、学力の向上に繋がり、ひいては子どもの心を安定させ、心豊かな心・思いやりのある優しい心を持った子どもに育てていく…という話でした。大脳生理学や、科学的な事象、具体物を通して、楽しく分かりやすい話でした。参加者からも「理論と実践とをまじえた講義でとてもわかりやすかった。」「3歳までにたくさん語りかけをして愛情を育てていきたいなと思いました。」「現役の先生から話を聞けてとても貴重でした。おはしの持ち方、えんぴつの持ち方が子どもにとってとても重要なことがよく分かりました。」など好評でした。

